

第20回奈良県食品安全・安心懇話会 次第

平成25年9月6日(金)
於：春日野荘 1階 吉野の間

13:30 受付

14:00 開会

議 事

- 1 平成24年度奈良県食品衛生監視指導結果について
- 2 食の安全・安心行動計画(平成24年度～平成25年度)について
- 3 食に関するリスクコミュニケーション
食について考える「安全・安心な社会を目指して」の開催結果について
- 4 委員からの提案議題
 - (1) BSE検査について
 - (2) 輸入食品の安全対策等について
 - (3) 寄生虫による食中毒について
 - (4) 遺伝子組換え食品のうちの遺伝子添加物の安全性評価について
 - (5) 県ホームページで紹介されている県産農産物、飲食店の衛生管理対策について
 - (6) 奈良県の自給率について
 - (7) 食品ロスについて
 - (8) 奈良県HACCP研究会の活動内容について

16:00 閉会

【配付資料】

- 資料1 平成24年度奈良県食品衛生監視指導計画に基づく監視指導結果 [概要]
- 資料2 平成24年度奈良県食品衛生監視指導計画に基づく監視指導結果
- 資料3 奈良市食品衛生監視指導計画に基づく監視指導結果 [概要]
- 資料4 平成24年度奈良市食品衛生監視指導の実施結果
- 資料5 奈良県食の安全・安心行動計画(平成24年度～平成25年度)
- 資料6 食について考える「安全・安心な社会を目指して」アンケート結果
- 資料7 BSE検査に関する新聞記事
- 資料8 アニサキス食中毒について
- 資料9 安全性審査が終了し公表された遺伝子組換え添加物一覧
- 資料10 食品ロスに関する新聞記事
- 資料11 平成25年度HACCP導入研修会まとめ
- 資料12 奈良県HACCP研修会への支援と奈良県版HACCP認定制度や奈良県食品衛生管理施設登録制度の制定の要望

奈良県食品安全・安心懇話会委員名簿

平成25年9月1日現在

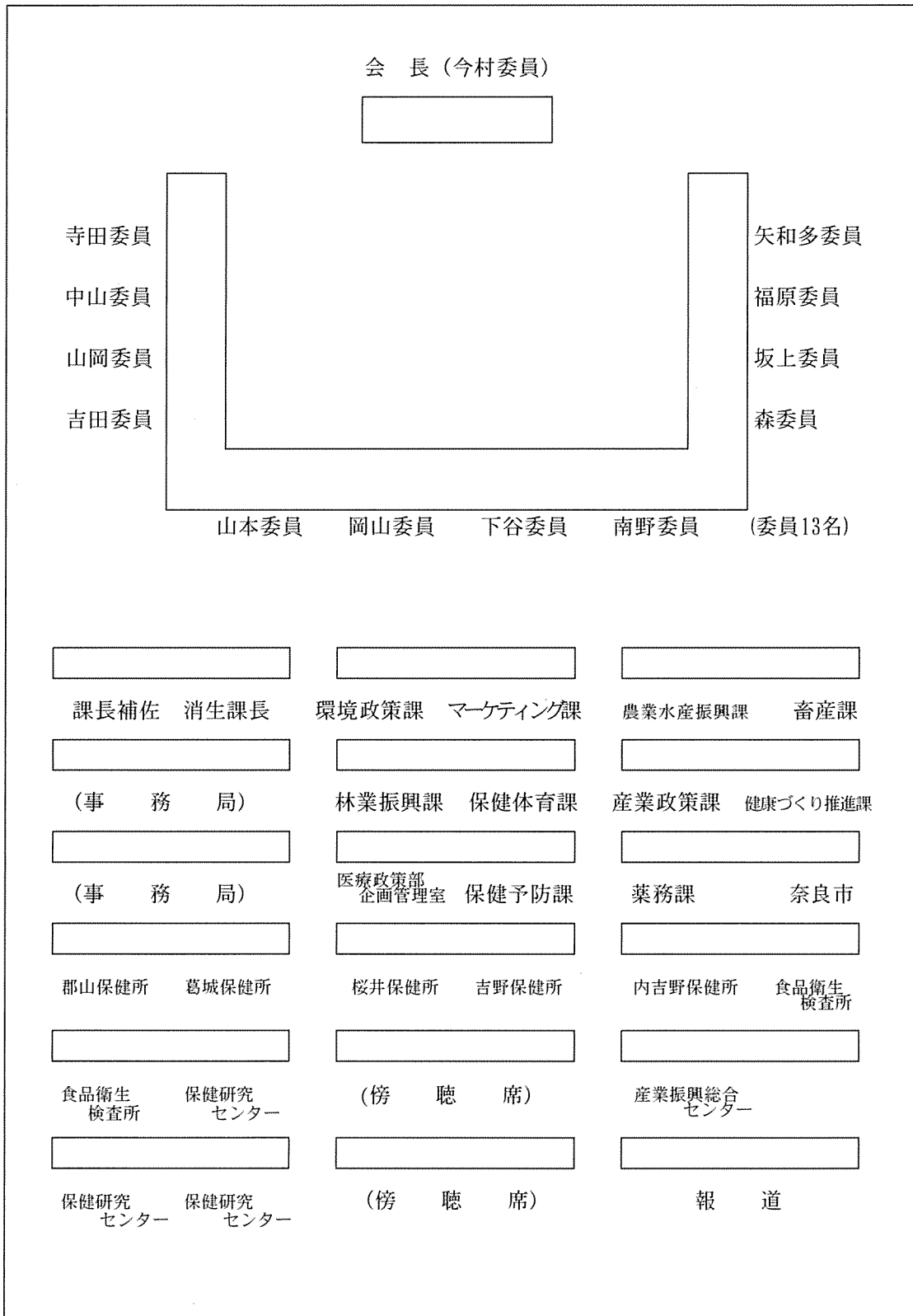
構成	氏名	所属
消費者代表	寺田 道子	公募委員
	中山 茂	公募委員
	山岡 芙美子	奈良県生活学校運動推進協議会副会長
	吉田 由美子	奈良県食生活改善推進員連絡協議会理事
生産者代表	上林 一男	奈良県農業協同組合常務理事
	山本 八郎	奈良県特用林産振興会副会長
	吉本文孝	奈良県養鶏農業協同組合代表理事組合長
製造・加工 業者代表	岡山 日出男	公益社団法人奈良県食品衛生協会会長
	下谷 幸司	奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合会計理事
流通業者 代表	南野 和人	日本チェーンストア協会関西支部参与
	森 宏之	市民生活協同組合ならコープ理事長
学識経験者	今村 知明	奈良県立医科大学教授
	坂上 吉一	近畿大学農学部教授
	福原 罔子	公益社団法人奈良県栄養士会長
	矢和多 多姫子	奈良佐保短期大学特任教授

委員構成・五十音順

任期：平成24年6月1日～平成26年3月31日

第20回奈良県食品安全・安心懇話会（平成25年9月6日 午後2:00～）

座 席 表



奈良県食品安全・安心懇話会設置要綱

(設 置)

第1条 奈良県における生産から消費にわたる食品の安全・安心確保に関し、幅広く県民との意見交換を行うとともに食品の安全性の確保に関する施策の策定に当たって県民の意見を反映することを目的として、奈良県食品安全・安心懇話会（以下「懇話会」という。）を設置する。

(所 掌)

第2条 懇話会は、各分野相互の理解を深めるとともに、次の事項について意見交換を行う。

- (1) 食品の安全・安心確保にかかる施策に関すること。
- (2) 食品の安全・安心確保の推進に関すること。

(構 成)

第3条 懇話会は、委員15名以内で構成する。

2 委員は次に掲げる者のうちから知事が委嘱する。

- (1) 消費者代表
- (2) 生産者代表
- (3) 製造・加工業者代表
- (4) 流通業者代表
- (5) 学識経験者

3 委員の任期は委嘱した年度の次年度の末日までとし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任を妨げない。

(会 長)

第4条 懇話会に会長を置く。

2 会長は、委員の互選により定める。

3 会長は懇話会を代表し、会務を総理する。

4 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

(会 議)

第5条 懇話会は、会長が招集し、座長は会長をもって充てる。

2 会長は、必要に応じて、委員以外の者に出席を求めることができる。

(専門部会)

第6条 「なら食の安全・安心確保の推進基本方針」にかかる施策の推進に関して協議することを目的とし、専門部会を設けることができる。

(庶 務)

第7条 懇話会の庶務は、くらし創造部消費・生活安全課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営について必要な事項は、懇話会において協議して定める。

附 則

この要綱は、平成16年6月11日から施行する。

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

第20回懇話会における委員からの意見交換提案事項

[1] BSE検査について

- 「BSE（牛海綿状脳症）対策として続いている国産牛の全頭検査を巡り、都道府県などが頭を悩ませている。国は7月に検査基準を緩和するのに合わせて、全頭検査をやめるよう全国に通知。しかし、続ける自治体の一つでもあれば、検査を受けていない牛肉は消費者から敬遠されかねないとして、多くの自治体は「ほかが一斉にやめるのなら」と横にらみを続けている。---（読売新聞、2013年5月25日）」（以下参照）と書かれているが、奈良県での対応はどのようなものであるか？
－坂上委員

全国一斉ならやめる…全頭検査、自治体横にらみ

BSE（牛海綿状脳症）対策として続いている国産牛の全頭検査を巡り、都道府県などが頭を悩ませている。国は7月に検査基準を緩和するのに合わせて、全頭検査をやめるよう全国に通知。しかし、続ける自治体の一つでもあれば、検査を受けていない牛肉は消費者から敬遠されかねないとして、多くの自治体は「ほかが一斉にやめるのなら」と横にらみを続けている。

◆7月1日緩和

「何とか全国一斉で全頭検査を見直せるよう調整している」。21日に東京都内で開かれた政府の一般向けの説明会で、厚生労働省の幹部は強調した。厚労省による全頭検査の見直し要請は、7月1日から検査対象が「月齢31か月以上」から「同48か月超」に緩和されるのを受けたものだ。大半の肉用牛は48か月までに出荷されており、新基準になれば検査は不要になるとしている。

厚労省が5月、検査を実施している75の都道府県と市に全頭検査についてアンケートしたところ、「やめる・やめる方向」との回答が70、「検討中」が4、「未回答」が1だった。

ただ、多くの自治体が懸念しているのは他の動向だ。読売新聞が5月中旬、75自治体に取材したところ、全頭検査をやめると明確に回答した自治体は19だけで、「全国一斉ならやめる」（埼玉）、「全国横並びが前提」（佐賀）、「他県の判断が出そろうのを待つ」（山梨）などと条件を付ける自治体が目立った。中には「基準が見直される7月までに方針を出せるか未定」（島根）との回答もあった（読売新聞、2013年5月25日）。

[2] 輸入食品の安全対策等について

- 先日テレビ（BS）で「震える牛」という映画を見ました。心臓がドキドキして、恐ろしい映画でした。ミート大手会社と肉加工会社の食の廃棄物（病気や腐った肉）で作ったミートミンチが暴かれていくのですが、巨大組織と警察や政治家が絡んで、殺人まで起こり、本当に恐ろしい映画でした。

中国から食材が大量に輸入されている今日、国内でも恐ろしいのに、全く見えない中国を相手に、厚生労働省はどのように対応しているのでしょうか。特に学校給食には厳しくしてくださいね。
－山岡委員

[3] 寄生虫による食中毒について

- 今年度、アニサキスによる食中毒が急増していることが報道されている（6年間で患者が約10倍になっている）。奈良県では、近年どのような状況であるか？

また、アニサキスは、加熱や-20℃以下の冷凍で死滅するが、そのような具体的な指導や啓発について、奈良県の現状はどうか？
－坂上委員

[4] 遺伝子組換え食品のうちの遺伝子添加物の安全性評価について

- 遺伝子組換え食品については、厚生労働省で安全性審査が終了し公表された8つの作物があるが、遺伝子組換え添加物にはどのようなものがあるのか、また、その安全性評価や基準等について教えていただきたい。
-中山委員

[5] 県ホームページで紹介されている県産農産物、飲食店の衛生管理対策について

- 県ホームページにおける、「味わう」というカテゴリーの各種サイトにおいて地産地消の観点から県内産農産物、それを利用した飲食店等のサイトが複数紹介されています。
県内産農産物等をPRすることは、県として重要なことと思いますが、どのサイトを閲覧しても紹介されている農産物、店舗等がどのような食品安全対策を行っているかが記載されていません。(例えば大阪府のホームページにおいては、府認証制度等の食品安全対策も同時に掲載されています。)
ホームページを閲覧する人は、どのような安全対策が施されているか同時に情報提供してもらいたいと思います。
また、先ほど公表された県民調査において、「食の安心・安全」に関することが第3位にランクされています。
そこで、このような農産物、店舗等の食品安全対策は、どのように確保されているのでしょうか？
また、県がホームページで紹介する以上、このような農産物、店舗等の安全対策についても積極的にホームページ上で公表すべきと考えますが如何でしょうか？
-岡山委員

[6] 奈良県の自給率について

- 奈良のうまいものや奈良県産野菜も増えてきて嬉しく思っていますが、奈良県の自給率はアップしましたか。(地産地消が進むといいなと思っています)
-寺田委員

[7] 食品ロスについて

- 食品のロス問題は、相変わらず大きな問題であると思われるが、奈良県では、どのような(具体的な)対策を講じているか？
-坂上委員

[8] 奈良県HACCP研究会の活動内容について

- 平成25年度奈良県HACCP導入研修会まとめ
-森委員

【奈良県食品安全・安心懇話会 開催状況】

開催日・場所・時間	議 事 等
第1回 H16年8月5日(木) 猿沢荘 午後2時～	1. 懇話会の公開について 2. 食品の安全・安心確保の推進体制について (1) ならの食の安全・安心確保の推進基本方針 (2) 奈良県食品安全・安心懇話会の設置 (3) 奈良県食品安全・安心推進本部の設置 3. 平成16年度食品の安全・安心推進事業 4. 食品の安全についての意見交換 (1) 関係各課からの報告事項 (2) 意見交換
第2回 H16年11月30日(火) 奈良県文化会館 午後2時～	1. 奈良県におけるBSEの発生について 2. BSE発生時の対応等について 3. 国内のBSE対策の見直しについて 4. 今後の対応について (1) 全頭検査について (2) 特定危険部位の除去について (3) トレーサビリティの実施について (4) 飼料規制の実効性確保について
第3回 H17年2月23日(水) 春日野荘 午後2時～	1. 平成17年度奈良県食品衛生監視指導計画(案) (1) 監視指導計画策定の背景 (2) 監視指導計画の法的根拠 (3) 平成16年監視指導計画の実施状況と課題 (4) 平成17年度奈良県食品衛生監視指導計画 2. 意見交換 3. その他(情報提供) (1) 国内における変異型クロイツフェルト・ヤコブ病の発生について (2) 牛レバーによるカンピロバクター食中毒について
第4回 H17年9月16日(金) 県庁 第一会議室 午後2時～	1. 平成17年度奈良県食品の安全・安心行動計画等について (1) 平成16年度行動計画の実施状況 (2) 奈良県食品安全・安心専門部会の概要 (3) 懇話会委員からのご意見等 2. 20月齢以下の牛のBSE自主検査の実施について 3. 高病原性鳥インフルエンザ(弱毒タイプ)発生の概要について 4. 食育基本法の概要について
第5回 H18年3月2日(木) 猿沢荘 午後2時～	1. 意見交換 (1) BSEに係わる状況について (2) ポジティブリスト制の導入について 2. 情報提供 (1) 平成18年度奈良県食品衛生監視指導計画(案) (2) 大豆イソフラボンおよびアガリクスを含む製品
第6回 H18年9月4日(月) 猿沢荘 午後2時～	1. 食の安全確保のための取組について (1) なら食の安全・安心確保の推進基本方針 (2) 食品安全・安心推進体制 2. 平成18年度奈良県食品の安全・安心行動計画(案) 3. 平成17年度奈良県食品衛生監視指導計画に基づく監視指導結果について

開催日・場所・時間	議 事 等
第7回 H19年3月9日(金) 猿沢荘 午後1時30分～	1. 意見交換 (1) 鳥インフルエンザについて (2) ポジティブリスト制度について (3) 食育の推進について (4) ノロウイルスによる食中毒について 2. 報 告 平成19年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)について
第8回 H19年9月13日(木) 猿沢荘 午前10時30分～	1. 意見交換 (1) 輸入食品の安全性について (2) 20ヶ月齢以下の牛に対するBSE検査について (3) 食品企業における企業姿勢の在り方と品質保証体制の確立について (4) リスク評価におけるリスクとハザードの認識について 2. 報 告 平成18年度奈良県食品衛生監視指導結果について
第9回 H20年3月7日(金) 猿沢荘 午前10時30分～	1. 意見交換 (1) 輸入食品の安全性について (2) 食品の偽装表示について (3) 食品企業における企業姿勢の在り方と品質保証体制の確立について 2. 報 告 (1) 平成20年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)及び意見募集結果について (2) 平成20年度奈良市食品衛生監視指導計画(案)について
第10回 H20年11月12日(水) 猿沢荘 午後1時30分～	1. 意見交換 (1) 懇話会開催趣旨、食の安全確保のための施策について (2) 事故米、メラミン、農薬混入事件に対する県の対応 (3) 食品テロに対する備えについて (4) やまとの名水について 2. 報 告 (1) 平成19年度奈良県・奈良市食品衛生監視指導結果 (2) 「私たちが取り組む食の安全・安心」の刊行について
第11回 H21年3月18日(水) 猿沢荘 午後1時30分～	1. 議 事 (1) 平成21年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)について (2) 県と協働を行う農産物直売所について (3) 体細胞クローン牛、豚及びこれらに由来する食品の安全性について (4) 食の安全・安心に関する消費者向けの報告書及びセミナーの開催について 2. 報 告 奈良県食品衛生法施行条例の一部改正について
第12回 H21年11月30日(月) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 議 事 (1) 平成20年度奈良県・奈良市食品衛生監視指導結果について (2) 「食品のリスクとのつき合い方-食中毒をテーマに-」の開催について (3) 総合衛生管理製造過程(HACCP)制度の推進について ・エグゼクティブ・ワークショップの開催について ・奈良県ミニハサップ認証制度の創設について (4) 食品安全に関する条例の策定について (5) 食品の安全性について ・酸性水について ・遺伝子組換え食品について (6) 食品の表示について 2. 報 告 食の安全・安心行動計画(平成20・21年度)について

開催日・場所・時間	議 事 等
第13回 H22年3月15日(月) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 議 事 (1) 平成22年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)について (2) 「食品のリスクとのつき合い方-食中毒をテーマに-」の結果について (3) 総合衛生管理製造過程(HACCP)制度の推進について (4) 食品安全に関する条例の制定について (5) 食品の安全性について
第14回 H22年10月14日(木) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 報 告 (1) 食の安全確保のための施策及び懇話会の開催趣旨について (2) 平成21年度奈良県・奈良市食品衛生監視指導結果について 2. 意見交換 (1) 奈良県における食品安全推進の施策について (2) 奈良県における農産物生産現場における安全安心の取り組みについて (3) 奈良県における口蹄疫対策について (4) 安全・安心の食品について
第15回 H23年3月14日(月) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 議 事 (1) 平成23年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)について (2) 平成22年度意見交換会「安心して食べられる食品って何？」の結果について (3) 奈良県の食品安全行政の課題とその具体化について (4) 農畜産物の生産現場における安全・安心の取り組みに関するシンポジウムの開催について (5) トランス脂肪酸について
第16回 H23年9月1日(木) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 報 告 (1) 平成22年度奈良県・奈良市食品衛生監視指導結果について (2) 奈良県食の安全・安心行動計画(平成22・23年度)について 2. 意見交換 (1) 奈良県における放射性物質汚染の対策について (2) 食品添加物の許可について (3) 奈良県食品安全・安心懇話会の後援について (4) 高病原性鳥インフルエンザの対策について
第17回 H24年3月16日(金) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 議 事 (1) 平成24年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)について (2) 平成23年度講演会「放射性物質の食と健康への影響について」の結果について 2. 意見交換 (1) 奈良県の放射性物質汚染の対策について(3委員から提案) (2) 野菜等の洗い方について (3) 学校給食について (4) 従前からの提案について報告
第18回 H24年9月6日(木) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 報 告 (1) 平成23年度奈良県・奈良市食品衛生監視指導結果について (2) 奈良県食の安全・安心行動計画(平成23・24年度)について 2. 意見交換 (1) 奈良県における放射性物質検査について (2) 食品に関する相談・指導等について(3委員から提案) (3) 食品の表示に関する事項について(2委員から提案)

開催日・場所・時間	議 事 等
第19回 H 2 5 年 3 月 1 1 日 (月) 猿 沢 荘 午後 2 時 0 0 分 ~	1. 報 告 (1) 平成 2 5 年度奈良県食品衛生監視指導計画 (案) について (2) 食品に関するリスクコミュニケーション「食品中の放射性物質対策について学ぶ」の開催結果について 2. 意見交換 (1) 食物アレルギーについて (2 委員から提案) (2) 食品表示について (2 委員から提案) (3) 衛生管理について (3 委員から提案) (4) 食品ロス、フードバンクについて (5) 奈良県版 H A C C P 認証制度の構築について